

施工手順 ※イラストはコンボライトを使用しています。

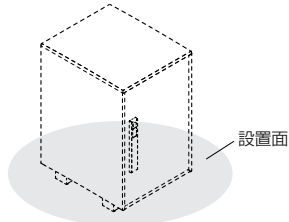
単位: mm

接着固定の場合

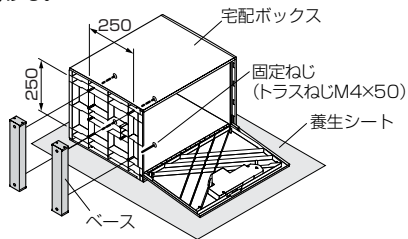
① 設置面を清掃する。

お願い

- 砂・土・こけや水気は残さないようにしてください。除去しないと十分な強度が得られません。

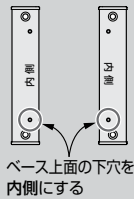


② 宅配ボックス本体の底部にベースを取り付ける。



お願い

- 宅配ボックスを床に置くときは、必ず養生シートを使用してください。
- ベース上面の下穴は、それぞれ内側になるように取り付けてください。



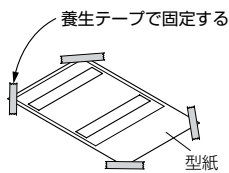
③ 型紙の切り取り部を切り抜く。

カッティングボードなどを敷いて、切り抜いてください。



④ 型紙を設置場所に置いて養生テープで固定する。

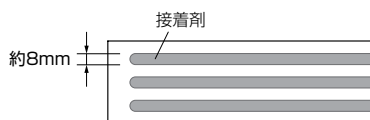
型紙は、接着固定用の面を使用してください。



⑤ 型紙のベース取付位置に接着剤を塗布する。

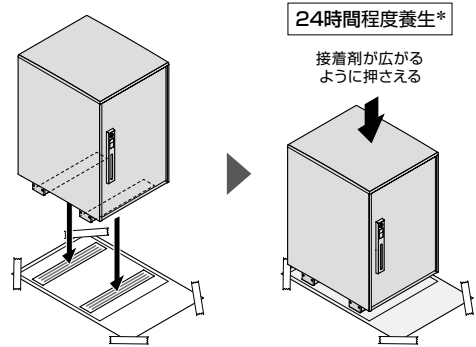


幅が8mm程度の接着剤3本を塗布する。
※タイル・レンガの目地には多めに塗布してください。



⑥ 型紙に合わせて本体を設置場所に置き、24時間程度養生する。

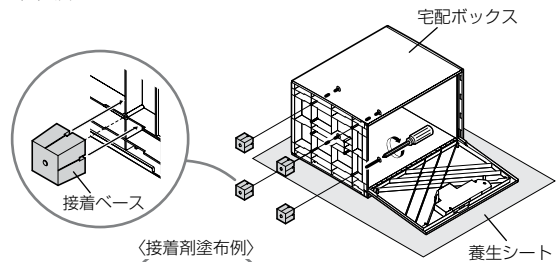
*24時間程度で通常の使用は可能ですが、接着剤の硬化完了までは大きな力を加えないでください。



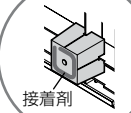
接着施工専用ベースの場合

① 宅配ボックスの底部に接着ベースを取り付ける。

* 宅配ボックスの底部のリブに接着台座の溝をはめて位置決めしてください。

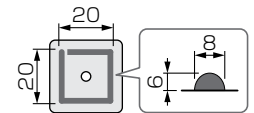


〈接着剤塗布例〉



推奨接着剤：コニシ株式会社製
(品番：#05780)

接着剤塗布量の目安

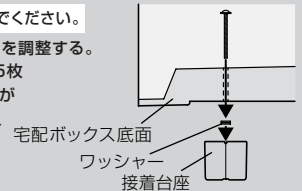


がたつきがある場合は…

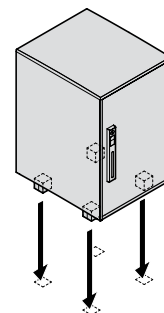
原則として、がたつきがない場所を選んでください。

付属のワッシャー(1mm)を用い、高さを調整する。

*台座1か所につき、ワッシャーは最大5枚(5mm)までです。(がたつきの調整が5mmを超えるとねじ固定ができなくなるおそれがあります。)



② 宅配ボックスを設置場所に置き24時間養生する。



※2段設置には対応できません。